

学びあい 支えあい 高めあう 東陽小



学校だより

美幌町立東陽小学校

文責：校長 菅原 浩人

第9号

令和4年10月28日

学芸会のご来場・ご観覧、ありがとうございました。

スローガン:『力を合わせて 最高のステージを!』が達成できました♪

16日(日)に実施した学芸会では、子どもたちの熱演に対しまして、温かいたくさん拍手をいただき、ありがとうございました。また、ご家庭に帰られた後も、保護者の皆様からお子様へ、演技演奏への賞賛や当日までの頑張り等をたくさん褒めていただいたことと思います。この頑張りや一生懸命さを認めていただけた経験が、必ず子どもたちの次の目標や自信につながります。重ねてありがとうございました。

6年生の劇を通して、「命の尊さ」「平和」についての思いや願いが伝わってきました。ご覧になれなかった皆様にもご紹介します。ご一読いただけると幸いです。自他の命を尊重し、日々の平和を維持するために私たちができることは、今までのように、家族や身近な人々へ、思いやりの心をもって接し続けることではないか思います。

< 6年生からのメッセージ ~6年生の劇「命どう宝」より抜粋~ >

私たち6年生は、総合的な学習の時間に太平洋戦争について調べ学習を行ってきました。広島や長崎に原爆が落とされたこと、沖縄で地上戦が行われたこと、たくさんの方が戦争に巻き込まれて亡くなったことを知りました。私たちと同じくらいの年の子どもたちが、戦争に行くための訓練をしたり、家族と離ればなれになったりしたことを知りました。

戦争の悲惨さや、命の尊さを学んだ私たちには、そのことを伝えていく役割があると思っています。みなさんも一緒に考えてみてください。それでは「命どう宝」を開演します。

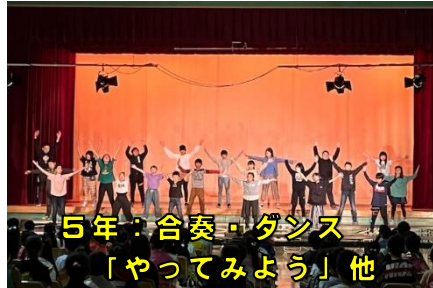
~「終わりのあいさつ」より~

今日は、東陽小学校の学芸会を最後までご覧いただきありがとうございました。人数制限もあり、全ての学年の演目を見ていただくことは、できなかったと思いますが、1年生から6年生まで、学芸会を目標に一生懸命練習に励んできました。今日はその成果を十分に発揮できたと思います。

私たち6年生は、「命どう宝」という劇を行いました。命こそ本当の宝物。戦争を体験した沖縄の人たちが伝えた魂の言葉は、私たちの心にも深く刻み込まれました。一人一人が真剣に考え、役になりきって演じる姿が、命や平和について考えるきっかけになってくれたら嬉しいです。

私たちが小学校で過ごす時間も、残り半年となりました。限られた時間を大切に、仲間と共に精一杯活動していきます。これからも、応援をよろしくお願いいたします。





◇◇ 11月の主な行事予定 ◇◇

- 11月 3日(木) 文化の日
- 10日(木) ALT 来校日
児童会活動日
- 16日(水) 東陽小公開研究会
通常5時間授業
- 17日(木) ALT 来校日
- 22日(火) 高学年参観日
- 23日(水) 勤労感謝の日
- 24日(木) 低学年参観日
ALT 来校日
- 25日(金) 中学年参観日
全校朝会

※コロナウイルス感染症の感染状況によっては、予定が変更となる場合もあります。ご了承ください。

◇◇ 全道 PTA 研修会・講演会 ◇◇

10月9日(日)に「第69回日本PTA北海道ブロック研究大会オホーツク北見大会」の全体会がありました。

本校が美幌町PTA連合会の事務局校となっているため、当日はPTA会長等の協力を得ながら実行委員として参加し、受付等のお手伝いをしてきました。



◇◇ 1年生が魔法使いに ◇◇

10月末のハロウィンに合わせて、1年生が、今は懐かしい「黒ゴミ袋」を使って、思い思いのデザインで魔法使いの衣装を手作りしました。



◇◇ 冬期も感染症の予防を ◇◇

教職員を含むコロナ感染者が複数となり10月19日(水)～25日(火)の期間を学校閉鎖としました。この間、ご家庭や地域の皆様にご心配やご不便をおかけしたにも関わらず、ご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。また、ご連絡のお電話をいただいた際には、温かい励ましのお言葉をいただきました。ありがとうございました。

これから本格的な冬を迎えます。改めて換気、室内でのマスク着用、手指の消毒等の基本的な感染症予防対策を講じ、教育活動を行ってまいります。今後も、ご理解とご協力をお願いいたします。